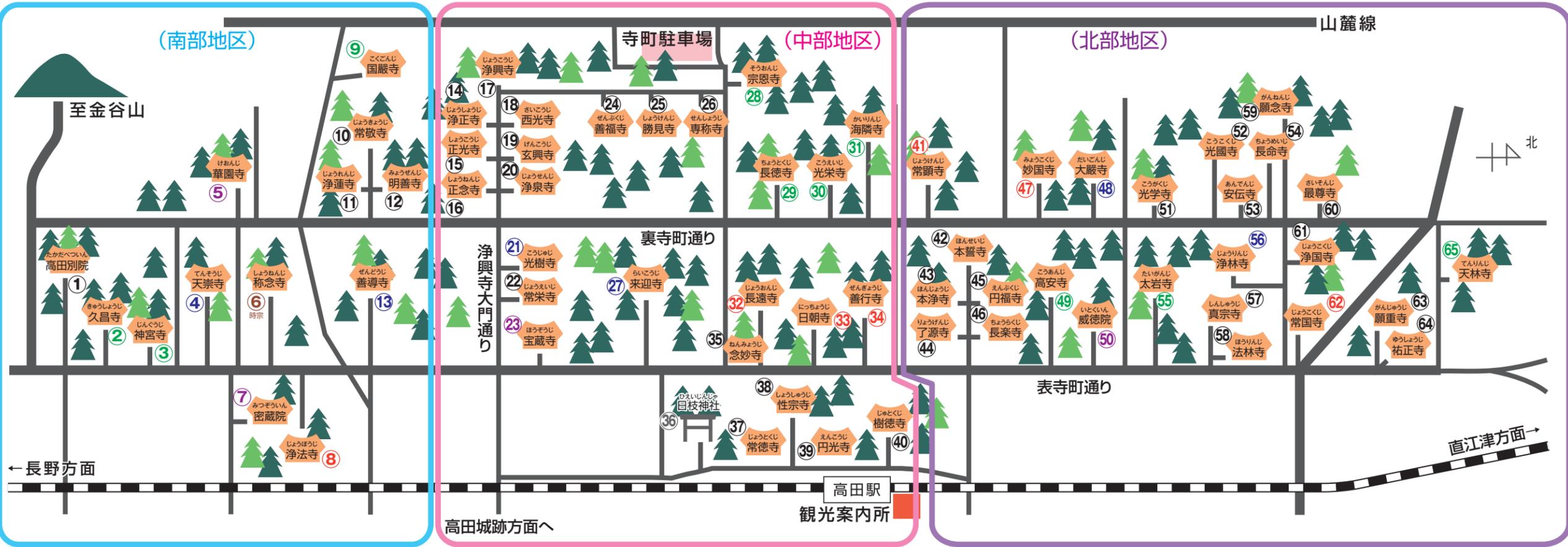


高田寺町界隈 寺院神社散策マップ

平成23年3月
改訂版



番号	寺院名	南部地区ワンポイントアドバイス
1	高田別院	江戸時代に建立された山門は、総櫓の単層入母屋造りで上越地方最大級です。十二支や中国の故事にちなんだ彫刻が見事です。
2	久昌寺	山門を入り松並木を進むと、藁屋根と正面の卍、花頭窓の格子があります。参道の両脇に並ぶ石仏、熊笹が参拝者を迎えてくれます。
3	神宮寺	松の木立の静かな境内の本堂創建時に敷かれた石畳の参道を進むと、心静かに六地藏を拜むことができます。
4	天崇寺	上杉謙信の創建といわれ、高田姫、初代高松宮好仁親王妃の墓があります。天明地蔵が祀られ、山門は市文化財に指定されています。
5	華園寺	落ち着いた山門と新装なった本堂とがマッチして景観をなしています。「義経記」に源義経ゆかりの寺院と記されています。
6	称念寺	上越市で唯一の時宗の寺です。境内入り口に、国指定文化財の一鎮上人倚像の案内板が立っています。
7	密蔵院	米山寺の里坊として創建され、「馬出薬師」と呼ばれました。境内には、四国八十八カ所をここからお参りする遙拝塔などがあります。
8	浄法寺	山門を入ると左側に、高田藩士安藤仲氏の寄進による線刻の加藤清正像碑がある。清正公は日蓮宗の大檀越でした。
9	国厳寺	境内には櫓の立木が多く、周りに建物が少ない、一日中日が当たり、五輪塔の中には開祖仏元の守り本尊である善光寺如来が中に納められている。地蔵様が参拝者を迎えてくれます。
10	常敬寺	「赤門さん」の名前で広く親しまれ、長閑に四季折々に変化する境内の風情が観られます。
11	浄蓮寺	生垣に囲まれた静かな境内に立つと、庭には四季折々の花が植えられ、目を楽しませてくれます。
12	明善寺	赤門の右手に位置します。春先にはフランスギクが咲き誇ります。
13	善導寺	「高田の大きなものは善導寺の仁王さん」として有名。境内には龍神の井戸や、高田藩家老小栗美作の墓があります。
番号	寺院名	中部地区ワンポイントアドバイス
14	浄正寺	秋には真紅に染まるもみじが美しい。浄興寺とともに寺地を替え現在にいたっています。
15	正光寺	よく手入れされた庭と、緑の木々の中に新しい本堂が見られます。
16	正念寺	参道にはよく手入れされたサツキがあり、境内には花が咲く木々が植えられ、四季を感じさせてくれます。
17	浄興寺	開山は親鸞聖人、真宗浄興寺派の本山です。平成の大修理を終えた本堂は県内の寺院建築では最大かつ最古で、国重要文化財です。
18	西光寺	本堂西側の参道に植えられているブナの木が涼しげに葉をそよがせています。
19	玄興寺	本堂から奥裡にかけて敷石があります。裏の竹が美しく植栽されています。
20	浄泉寺	上杉家の家臣宗誓が開基のお寺です。手植えの花が美しく咲いています。
21	光樹寺	大きな松が目に入ります。その入り口では、如意輪観音様の石碑が私たちをお出迎えくださいます。

22	常栄寺	ツツジの生垣に囲まれ、閑静な境内は草花が植えられていて、木々の間からそびえる鐘楼が観られます。
23	宝蔵寺	寺町では唯一の真言宗智山派の寺院です。姫路から移ったといわれ、昔は「金蔵寺さん」と親しまれたそうです。
24	善福寺	境内の杉の木と奥庭の竹林が静かな落ち着いた雰囲気をかもし出しています。樹間から洩れる光の陰影が美しい。
25	勝見寺	もみじの木々が真紅に彩る秋の境内が見事です。
26	専称寺	櫓の咲くころ、境内に入ると花の香りが芳しく、緑と花の色のコントラストが美しい。門脇の「春雨」は名木です。
27	来迎寺	重厚な山門、石畳の参道、樹木に囲まれた境内は、落ち着いた静寂なたたずまいをなし、木立の中に証空の供養塔があります。
28	宗恩寺	つつじ、あじさい、梅、桜、椿、かえでなどが四季を楽しませてくれます。釈迦が覚りを開いた天竺菩提樹の株分けの孫木があります。
29	長徳寺	上杉謙信の母が寄進したと伝えられる「まます地蔵」があり、「賽の河原」で金棒を握った石の鬼や、小石、泣く子の像もあります。
30	光栄寺	境内には四季桜が一本あり、閑静なたたずまいが印象的です。上越茶道界に知られる榊原家茶頭・荒井宗二の碑があります。
31	海隣寺	山門をくぐると杉並木の参道の奥に、本堂が見えてきます。境内地も広く、昔の面影が偲ばれます。
32	長遠寺	うっ蒼と茂る杉木立の静かな空間は、俗世との結界を感じさせます。日本銀行を設計した長野宇平治の墓があります。
33	日朝寺	スギゴケの緑が映える境内、早春の枝垂れ桜が美しい。日蓮を出迎えた精緻な毘沙門天縁起の絵馬が残されています。
34	善行寺	松平綱国が寄進した三つ葉葵の施された山門をくぐると、静寂なたたずまいの中、色とりどりの紫陽花と水子観音像が見られます。
35	念妙寺	平成22年に移転しました。寺町通りに面した瀟洒な建物が目印です。
36	日枝神社	境内には菅原神社ほか9社が鎮座しています。ほかに、みこし殿、手水舎もあります。本殿正面の額の手書は、14代藩主榊原政敏公によります。
37	常德寺	本堂前には四季の草花、特に早春にはレンギョウが黄色いきれいな花を咲かせます。
38	性宗寺	「親鸞聖人御旧跡」の大きな白い立て看板が目印。「大逆事件」の弁護士として活躍し、歌人としても有名な平出修の墓があります。
39	円光寺	境内地にはたくさんの珍しい野草草花が植栽されており、通行人の目を楽しませてくれます。
40	樹徳寺	高田駅裏口の眼前に佇むお寺です。本堂周りの桃の花や紅葉が季節を楽しませてくれます。
番号	寺院名	北部地区ワンポイントアドバイス
41	常頭寺	周辺は森が多く、境内は熊笹が繁り、秋には萩の花で埋め尽くされ、昔の面影のある寺院です。
42	本誓寺	高田寺町・北部寺院の中では最大の木造建築の本堂。広い境内には由緒ある寺歴に沿うようにイチヨウの大き木が生い繁っています。
43	本浄寺	落ち着いた本堂正面の屋根の張り出した部分に彫られた龍はまるで生きているかのように感じられます。

44	了源寺	本誓寺の門の左手に見えるのが了源寺です。現在の新しい本堂は、昭和61年に新たに落慶したものです。
45	円福寺	本誓寺の参道の右手に石塚に囲まれ、初夏には紫と白のヤマメの花が、秋には萩の花が咲き誇ります。
46	長楽寺	木塙で囲まれ、本堂には中国の故事にもとづく精緻な浮彫があり、木彫と白壁とが見事に調和した寺院です。
47	妙国寺	杉並木の参道の銀杏の大き木と自然な草木・竹林の中に、瓦屋根と向拝の均整のとれた本堂があります。山岡太夫(山椒太夫)の墓も必見。
48	大蔵寺	杉並木と5月中旬頃満開になるツツジの参道は通称二河白道といい、お釈迦様の極楽浄土詣りのたとえ風景として喜ばれています。
49	高安寺	重厚な山門が目立つお寺で、芭蕉が元禄2年に濱之観音を参拝して休んでいかれました。境内には杉苔、森青蛙の産卵地あり、観音清水が湧き出しています。
50	威徳院	現在は無住ですが、境内には金比羅社を祀る極彩色の堂が目に入ります。その外、聖徳太子を信仰する石碑などがあります。
51	光学寺	本堂の裏にあるあてやかなしだれ桜が、短い春を楽しませてくれます。
52	光國寺	木々の間をまっすぐに伸びる参道を進むと、島地黙雷が揮毫した「光國精舎」の扁額が目に入ります。
53	安伝寺	本堂前の洒落な庭園には池が築かれ、流れ落ちる水の音に心を洗われます。
54	長命寺	本堂前の山桜、山茶花、レンギョウが春の訪れを告げます。
55	太岩寺	山門をくぐると20数体の地藏菩薩。その隣には閻魔堂があり、「太岩寺の閻魔様」は眼光鋭く、人間界を見据えておられます。
56	浄林寺	石橋を渡り、石畳の参道に入ると高い生垣に囲まれた庭園があり、一人瞑想にふけりたい…そんな静寂がある寺院です。
57	真宗寺	境内には数多くの椿が植えられ、色とりどりの花が咲きほこっています。また、鎌倉時代の作という聖徳太子18歳の像が安置されています。
58	法林寺	庫裡の玄関先に雪国には珍しい南天の生垣があり、冬にはたわわに赤い実をつけます。住職手書きの掲示板にも独特の趣があります。
59	願念寺	裏寺町の西側にある静かなお寺です。
60	最尊寺	本堂前の大きな松の木が清楚な境内に映えます。参道左手にある手水舎も寺町寺院には数少ないものです。
61	浄国寺	本堂に向かって敷かれた石畳の参道と新緑、花期、紅葉と見どころの多いドウダンツツジの生垣、そして左手にある鐘楼が落ち着いた風情を感じさせます。
62	常国寺	門前が三叉路になっていたことから「みつげ常国寺」と呼ばれ親しまれています。境内には四季折々の花が植えられた手作りの庭があります。
63	願重寺	石橋を渡り山門をくぐると本堂が見えてきます。境内一杯に植栽された紅葉やイチヨウの大き木。秋にはすばらしい眺めです。
64	祐正寺	ツツジに誘われて境内に入ると、宝篋印塔が凜として建っています。碑文「土橋村発祥之地」は、日本画家・小杉放庵による揮毫です。
65	天林寺	椿の美しい寺院です。高田醫女の心のよりどころでした。全国で一カ寺の醫女寺です。聖観音像、二十三夜塔が建っています。